

## 理科の要点シリーズ・大地の変化(1) [問題]

氏名( )

- (1) 土砂が積み重なってしまもように見えるような重なりを( )といい、( )や( )で見られる。
- (2) レキ・砂・どろのうち、河口近くの浅いところに積もるのは( )で、遠くまで運ばれて深いところに積もるのは( )。
- (3) 岩石には、海などで積もったA( )岩と、( )が冷えて固まったB( )岩に分かれる。
- (4) Aはふつう角が( )いるが、例外が( )岩。この岩石は、( )などが固まってできた岩石。
- (5) Aのうち、小石が固まったものが( )岩。砂が固まったものが( )岩、どろが固まったものがC( )岩。
- (6) Cがさらに固くなったものが( )岩。( )の材料。
- (7) Aのうち、生物の死がいがい積してできたのが( )岩。
- (8) ( )の死がいがい積してできたのが( )で、昔は( )として使われていた。
- (9) 地下水は( )のそうの上にたまりやすい。
- (10) 火山灰のつぶは、火山の( )側にたい積しやすい。その理由は、日本の上空に( )がふいているから。
- (11) レキ・砂・どろなどがとぎれることなくたい積している重なり方を、( )という。
- (12) ( )面があると、一度陸になったことがわかる。
- (13) 左右からの力を受けて地層が曲がることを( )という。( )山脈、( )山脈など。
- (14) 地層が大きな力を受けてくいちがいできたことを( )という。( )山脈、( )山脈、( )山脈など。
- (15) (14)のうち、これからも活動する可能性があるものを( )という。
- (16) 大昔の生物の死がいや生活のあとを、( )という。時代がわかるD( )と、かんきょうがわかる( )がある。
- (17) サングの化石があると、( )・( )・( )・( )だったことがわかる。
- (18) ホタテの化石があると、( )・( )だったことがわかる。
- (19) (16)のDとなる生物の条件…生存期間が( )。世界中に( )分布する。数が( )。
- (20) (16)のDのうちおもなもの(古い方から)…( )代の( )・( )。( )代の( )・( )。( )代の( )・( )。このうち、今から1億年前をふくむ時代は、( )代。

## 理科の要点シリーズ・大地の変化(1) [解答]

- (1) 土砂が積み重なってしまもように見えるような重なりを( 地層 )といい、( がけ )や( 切り通し )で見られる。
- (2) レキ・砂・どろのうち、河口近くの浅いところに積もるのは( レキ )で、遠くまで運ばれて深いところに積もるのは( どろ )。
- (3) 岩石には、海などで積もったA( たい積 )岩と、( マグマ )が冷えて固まったB( 火成 )岩に分かれる。
- (4) Aはふつう角が( 丸まって )いるが、例外が( ぎょうかい )岩。この岩石は、( 火山灰 )などが固まってできた岩石。
- (5) Aのうち、小石が固まったものが( レキ )岩。砂が固まったものが( 砂 )岩、どろが固まったものがC( デイ )岩。
- (6) Cがさらに固くなったものが( ねん板 )岩。( すずり )の材料。
- (7) Aのうち、生物の死がいがい積してできたのが( せっかい )岩。
- (8) ( ホウサンチュウ )の死がいがい積してできたのが( チャート )で、昔は( 火打ち石 )として使われていた。
- (9) 地下水は( ねん土 )のそうの上にたまりやすい。
- (10) 火山灰のつぶは、火山の( 東 )側にたい積しやすい。その理由は、日本の上空に( 偏西風 )がふいているから。
- (11) レキ・砂・どろなどがとぎれることなくたい積している重なり方を、( 整合 )という。
- (12) ( 不整合 )面があると、一度陸になったことがわかる。
- (13) 左右からの力を受けて地層が曲がることを( しゅう曲 )という。( ヒマラヤ )山脈、( アルプス )山脈など。
- (14) 地層が大きな力を受けてくいちがいできたことを( 断層 )という。( 赤石 )山脈、( 木曾 )山脈、( 飛騨 )山脈など。
- (15) (14)のうち、これからも活動する可能性があるものを( 活断層 )という。
- (16) 大昔の生物の死がいや生活のあとを、( 化石 )という。時代がわかるD( 示準化石 )と、かんきょうがわかる( 示相化石 )がある。
- (17) サングの化石があると、( あたたかく )・( きれいな )・( 浅い )・( 海 )だったことがわかる。
- (18) ホタテの化石があると、( 冷たい )・( 海 )だったことがわかる。
- (19) (16)のDとなる生物の条件  
…生存期間が( 短い )。世界中に( 広く )分布する。数が( 多い )。
- (20) (16)のDのうちおもなもの(古い方から)  
…( 古生 )代の( サンヨウチュウ )・( フズリナ )。  
( 中生 )代の( キョウリュウ )・( アンモナイト )。  
( 新生 )代の( マンモス )・( ビカリア )。  
このうち、今から1億年前をふくむ時代は、( 中生 )代。